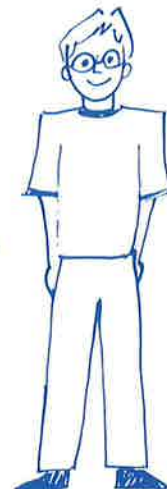


仕事のやりがいを感じます！



利用者さんの成長に感動！



プライベートも充実！



美しい自然が残る環境で働ける！





在宅支援センターえーる
2015年入職

笑顔が仕事のやりがいになっています

一番のやりがいは、利用されている方の「笑顔」です。自分が行った支援に対してや、一緒にお話したり活動しながら「笑顔」を見られた時にはやりがいを感じ、自分自身のモチベーションアップにもつながっています。

そのほかにも、かりがね福祉会に

は事業所がたくさんあり、他事業所の方とイベント時に関わる機会が多くあります。そういった場で、他事業者の方との情報共有や、アドバイスをいただき、それを基に新しい活動が成功したり、支援ができた際にはやりがいを感じます。



ライフステージかりがね
2016年入職

コミュニケーションが取りやすく安心です

同年代の職員が多く、気軽に相談できる場所もそうですが、先輩後輩関係なく、コミュニケーションが取りやすい良い関係です。不安なことは確認し合い、大変なときに助け合うことはもちろん、職員間での連携が特に必要な職種ですから、相手のことも考えながら仕事をすることが、全体

で意識し合っていると感じています。分からないこと、疑問に思うことについての確かなアドバイスをいただき、介護技術だけでなく、人間性も学べる上司がおり、頼りにしています。また、各事業所で親睦会も行われるため、プライベート面でも良い関係を築くことができていると思います。



共同サポートセンター
2017年入職

仕事とプライベートの両立ができています

自身の希望する休みや連休も取りやすく、しっかりと息抜きができていると感じます。私自身、介護職は休みを取りづらいイメージを持っていましたが、職員一人ひとりの希望にできるだけ沿った、予定になっていると思います。希望休が取れなかった日は今のところ無かったため、

仕事とプライベートの両立はしっかりできていると思います。

結婚後・出産後の両立については、結婚・出産を経て現場に復帰されている先輩方がいるため、不安は感じていません。



ライフステージかりがね
2016年入職

地元の方の温かさ、優しさを感じます

真田の良さという点では、木々が多く自然がとても豊かであるということです。利用者様との周辺散歩では、季節の花々や紅葉など、四季を感じながら散歩ができるというのは贅沢なことだなと思います。また、真田では地域交流の場も多く、運動会や各種イベントがある際は必ず、

「かりがね枠」を作っていただき、利用者様、スタッフ共々参加しています。ほかにも、利用者様と買い物の際にも「久しぶり」とよくお声かけいただいたり、そのような場を通して、地元の方の温かさ、優しさを感じることができ、見守っていただいているなど感じます。

かりがね福祉会の理念

【理念の主文】

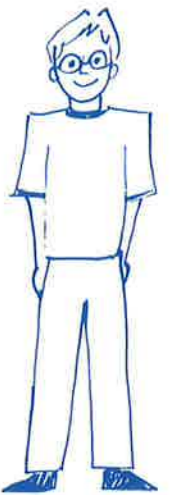
『地域の全人生に幸せを』 ～生成発展によって幸せを拡める地域共同体～

【基本方針】

- 一、利用されている方と絆を深め、自信を持って生きていける支援を行います。
- 一、幸せが拡がる地域社会の実現と発信をし、輪を広げていきます。
- 一、一人ひとりが生成発展を目指す中で、真に一体化していきます。

【行動指針】

- 一、自分の命を誰かの喜びに変えていく為に真摯に学び続けよう。
- 一、常に理念に立ち返り、今より少しでもより良い仕事をしていこう。
- 一、大変な時こそお互い様という意識で関わり合い、助け合おう。



研修・職員養成

まずは入職にそなえる「新任職員研修」に参加し、かりがね福祉会を知ることから始まります。そのあとは、年間を通して業務に必要な支援の知識や技術などについて学習し、ロールプレイングを取り入れながら全員で意識を共有していきます。また、県内外の福祉関係団体が開催するキャリアや専門に応じた外部の研修にも多数の職員が参加しており、支援に必要な資格取得に自主的に励む職員もたくさんいます。



福利厚生・企業内保育所

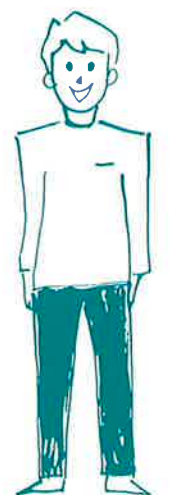


とってもうれしい福利厚生が充実しています。各種手当の充実や特別休暇、永年勤続表彰制度（勤続年数に応じた特別休暇と旅行券贈呈）などのほか、女性には嬉しい育児休業や時短勤務。さらには近隣の高齢者福祉施設アザレアさんなどと連携し、企業内保育所【ナーサリーさなだ】が新設されました。小さいお子さんがいる女性の方も安心して働けます。有給休暇も1時間単位で取得が可能です。



地域との結びつき

法人設立時から、地元の真田地域に密着した生活をさせていただいています。運動会やどんど焼き、学校行事などの地域行事への参加のほか、他の福祉団体の皆さんと連携しての地域活動も積極的に行っています。毎年10月にはたくさんのお客様を迎える年1回のお祭り「かりがねフェスティバル」を開催。長年、ご支援をいただいている地域住民の方々との結びつきも深く、福祉の仕事をする環境としては抜群です。



保育士資格のみで飛び込んだ 障がい者福祉の現場は、 学びと感動の連続！

川又亮太
ライフステージかりがね
2015年入職

保育士になるため、保育の専門学校へ進学。障がい児と触れ合う実習が、将来を見つめ直すきっかけに。保育士から一転、障がい者の生活支援員として入職しました。「資格なしの自分にできるかな」と正直不安でしたが…。

多種多様な事業所で、幅広い経験を積めるのが魅力！



福祉医療の仕事に携わる家族の姿に影響を受け、福祉系の大学へ進学。元々は児童福祉に興味がありましたが、実習で高齢者福祉や障がい者福祉の現場を経験し、視野が広がりました。多様な事業所を持つ「かりがね福祉

会」を選んだのも、色々な福祉の現場で働いてみたいと思ったからです。利用者様と外出すると、地域の方々が気軽に声を掛けてくださるんですよ。温かな雰囲気に包まれて、のびのびと過ごせるのが真田の魅力です。

利用者様が心を開いてくれる瞬間がうれしくて

以前は障がい者を特別な存在だと思っていました。でも今は、利用者様が障がいをお持ちだということは特別意識しません。私と同じようにさまざまな思いを抱えて生活している、そんな当たり前のことに気付いたからで

す。日々の関わりの中で、心の距離が近づいていくことが喜びです。大学で取得した社会福祉士の資格。その専門知識を生かして、いつかは利用者様と支援サービスを繋ぐ相談支援の仕事に携わってみたいですね。



出勤 9:30 仕事の引き継ぎ、利用者様の送迎(他事業所・職場へ)	午前の業務 10:00 通院の介助、支援計画の作成、預かり金管理、環境整備	昼食 11:30 利用者様への昼食の配膳、服薬の確認	午後の業務 13:00 ホームの買物、外出付添い、利用者様からの相談、引き継ぎ	退勤 18:15 17:00から入浴介助、夕食の配膳、服薬の確認、記録その後退勤
--	--	---	--	---

出勤 8:30 バイタルチェック、トイレ誘導、お茶作り、仕事の引き継ぎ、通所利用者様の対応	午前の業務 10:00 休を動かす活動(ウォーキング・車イスで散歩など)、リハビリ	昼食 11:45 昼食の配膳・介助、服薬の確認	午後の業務 13:30 サークル活動(創作・音楽・プールなど)、入浴、マッサージ、おやつ介助	退勤 17:15 16:00から通所利用者様の送迎、バイタルチェック、トイレ誘導、記録その後退勤
--	--	--------------------------------------	---	---

保育から障がい者福祉へ。将来進むべき道が見えてきた



幼い頃からの夢は保育士。保育の専門学校では、障がい児支援施設などでも実習を受けました。その時感じたのは「自分には、障がい者福祉の仕事の方が向いているのでは…」という思い。心機一転、生活支援員の道を目指す中

で、「かりがね福祉会」と出会いました。利用者様一人ひとりを大切にする支援、そして職員同士のチームワークの良さに心を惹かれ入職。利用者様との音楽・創作活動の場では、保育士資格を生かした支援を行っています。



福祉の知識や技術、資格がなくても活躍できます！

当初は、知識も技術もほぼゼロ。でも先輩方が丁寧に指導してくれるので、前向きに仕事に打ち込みました。福祉系資格の有無に関係なく、平等に仕事を任せてもらえるのも当法人の魅力。利用者様やご家族から「ありがと

う」のお言葉をいただくと、またがんばろうって思えるんですね。毎年秋の「かりがねフェスティバル」のような、季節のイベントをもっと増やせたら、「地域に開かれた施設」を、さらに盛り上げていきたいです！



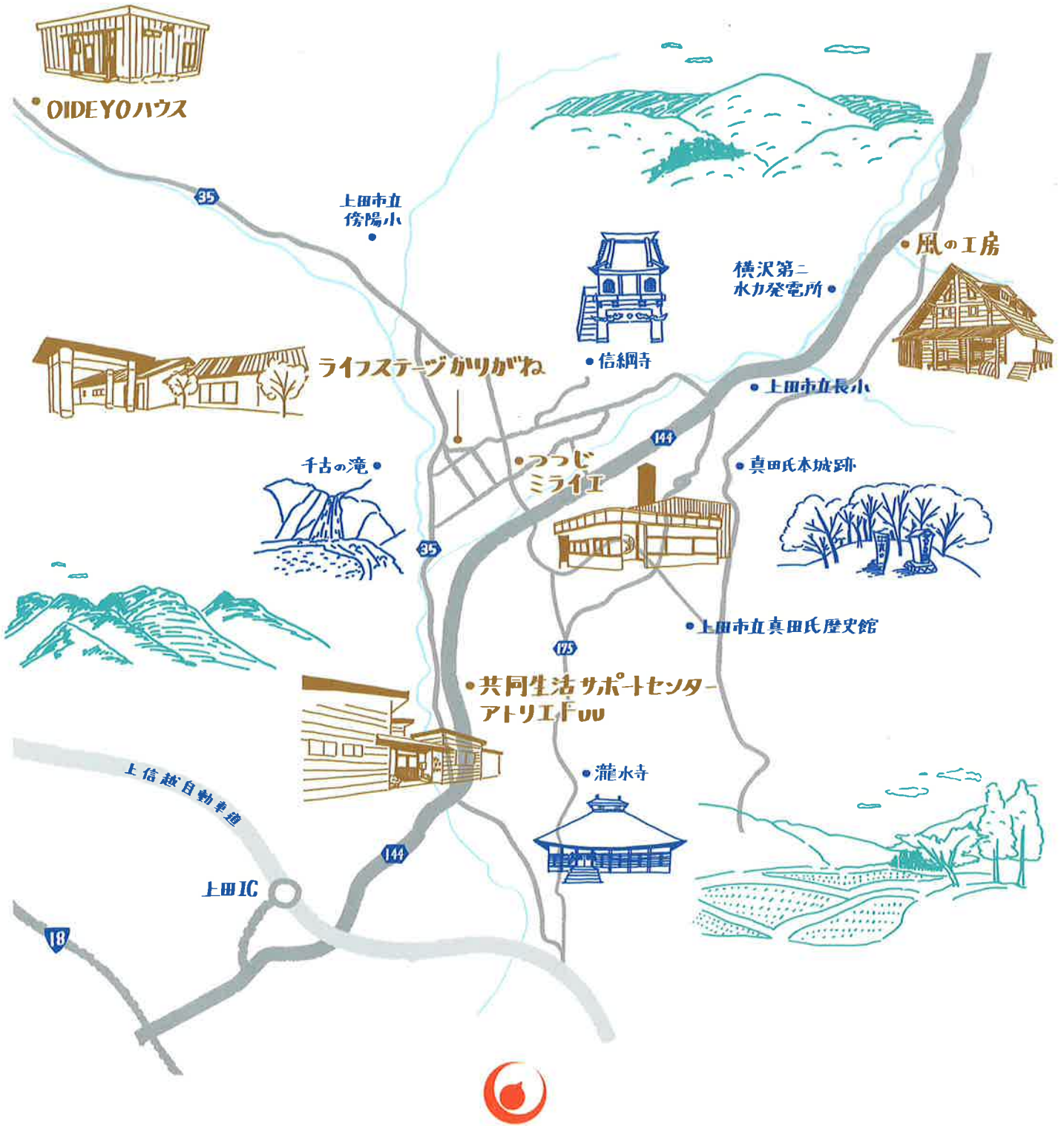
福祉の仕事を目指し、大学で社会福祉士の資格を取得。この頃は、障がい者の希望を支援サービスに繋げる「相談支援」の仕事に興味がありました。就活を進めるうちに、まずは現場で経験を積む必要性を感じるように！

利用者様の障がいにとらわれず、 一人の人間として関わりたい

中島智衣
かりがね共同生活サポートセンター
2016年入職



かりがね福祉会周辺MAP



社会福祉法人かりがね福祉会

〒386-2201 長野県上田市真田町長 6430-1 TEL : 0268-72-3431

<https://www.karigane.or.jp/>

ライフステージかりがね
在宅支援センターえーる
つつじ(相談支援)
ミライエ
かりがね共同生活サポートセンター
風の工房
OIDEYOハウス
アトリエFuu